

第3回 福井県立病院治験薬等委員会 会議の記録の概要

開催日時 開催場所	平成30年6月6日（水）15：00～15：20 福井県立病院 中会議室1，2
出席委員名	吉川淳、道傳研司、玉村裕保、石田浩、服部昌和、野坂和彦、岸野美佳、竹内文子、酒井千恵子、上木敦子、押野寛美、森富男 (オブザーバー) 宇都宮まなみ (事務局) 宇野美津江、村上久恵、亀井美緒、平井佑季
議題及び審議結果を含む主な議論の概要	<p><b>【審議事項】</b></p> <p>議題 (1) ①アストラゼネカ株式会社の依頼によるチカグレロルの第III相試験 重篤な有害事象に関する報告書に基づき、治験継続の妥当性について審議した。 審議結果：承認（森委員は本治験の治験薬管理者であるため、本議題の審議及び採決に参加していない。）</p> <p>議題 (1) ②大塚製薬の依頼による、抗利尿ホルモン不適合分泌症候群における低ナトリウム血症患者を対象としたトルバプタンの第III相試験 安全性情報等に関する報告書に基づき、治験継続の妥当性について審議した。 審議結果：承認</p> <p>議題 (1) ③アステラス製薬依頼の腎性貧血（保存期）を対象とするASP1517の第III相比較試験 ア 安全性情報等に関する報告書に基づき、治験継続の妥当性について審議した。 イ 同意説明文書の変更について審議した。 審議結果：ア・イともに承認</p> <p>議題 (1) ④アステラス製薬依頼の腎性貧血（保存期）を対象とするASP1517の第III相試験 ア 安全性情報等に関する報告書に基づき、治験継続の妥当性について審議した。 イ 同意説明文書の変更について審議した。 審議結果：ア・イともに承認</p> <p>議題 (1) ⑤バイエル薬品株式会社の依頼による左室駆出率が保持された慢性心不全患者を対象に、アデノシンA1受容体部分作動薬neladenoson bialanateを20週間経口投与した際の有効性、安全性、薬物動態及び薬力学的作用を評価する多施設共同、無作為化、プラセボ対照、並行群間、二重盲検、第II相用量設定試験 安全性情報等に関する報告書に基づき、治験継続の妥当性について審議した。 審議結果：承認</p> <p>議題 (1) ⑥バイエル薬品株式会社の依頼による非転移性去勢抵抗性前立腺癌患者を対象としたODM-201の第III相試験</p>

	<p>ア 安全性情報等に関する報告書に基づき、治験継続の妥当性について審議した。</p> <p>イ 治験実施計画書、同意説明文書、治験参加カードの変更及び治験実施計画書 Appendix8及び「あなたの個人情報に関する追加情報」の作成について審議した。</p> <p>審議結果：ア・イともに承認</p> <p>議題 (1) ⑦バイエル薬品株式会社の依頼による赤血球造血刺激因子製剤治療を受けていない腎性貧血を合併した保存期慢性腎臓病患者を対象とした、経口molidustatの有効性及び安全性をダルベポエチン アルファと比較検討する無作為化非盲検、実薬対照、並行群間、多施設共同試験</p> <p>安全性情報等に関する報告書に基づき、治験継続の妥当性について審議した。</p> <p>審議結果：承認</p> <p>議題 (1) ⑧バイエル薬品株式会社の依頼による赤血球造血刺激因子製剤にて治療中の腎性貧血を合併した保存期慢性腎臓病患者を対象とした、経口molidustatの有効性及び安全性をダルベポエチン アルファと比較検討する無作為化非盲検、実薬対照、並行群間、多施設共同試験</p> <p>安全性情報等に関する報告書に基づき、治験継続の妥当性について審議した。</p> <p>審議結果：承認</p> <p>議題 (1) ⑨バイエル薬品株式会社の依頼による糖尿病性腎臓病（DKD）と臨床診断された2型糖尿病患者における腎疾患の進行に関して、標準治療に上乗せしたfinerenoneの有効性及び安全性を検討する多施設共同、無作為化、プラセボ対照、二重盲検、並行群間、イベント主導型試験</p> <p>安全性情報等に関する報告書に基づき、治験継続の妥当性について審議した。</p> <p>審議結果：承認（2施設）</p> <p>議題 (1) ⑩バイエル薬品株式会社の依頼による糖尿病性腎臓病（DKD）と臨床診断された2型糖尿病患者における心血管系疾患の罹患率及び死亡率の低下に関して、標準治療に上乗せしたfinerenoneの有効性及び安全性を検討する多施設共同、無作為化、プラセボ対照、二重盲検、並行群間、イベント主導型試験</p> <p>安全性情報等に関する報告書に基づき、治験継続の妥当性について審議した。</p> <p>審議結果：承認（2施設）</p> <p>議題 (1) ⑪フェリング・ファーマ株式会社の依頼によるA Phase 3, Multi-centre, Randomised, Double-blind, Active-controlled, Parallel-group Trial Investigating the Efficacy and Safety of FE 999315 Following 8 Weeks of Treatment for Mild to Moderate Active Ulcerative Colitis in Japanese Subjects</p> <p>軽症～中等症の活動期潰瘍性大腸炎患者にFE 999315を8週間投与した際における有効性及び安全性を評価する第III相、多施設共同、無作為化、二重盲検、実薬対照、並行群間比較試験</p>
--	---

	<p>安全性情報等に関する報告書に基づき、治験継続の妥当性について審議した。</p> <p>審議結果：承認（森委員は本治験の治験薬管理者であるため、本議題の審議及び採決に参加していない。）</p> <p>議題（1）⑫グラクソ・スミスクライン株式会社の依頼による保存期患者及び腹膜透析患者を対象としたGSK1278863の第III相試験</p> <p>安全性情報等に関する報告書に基づき、治験継続の妥当性について審議した。</p> <p>審議結果：承認</p> <p>議題（1）⑬グラクソ・スミスクライン株式会社の依頼による喘息患者を対象としたGSK2834425（フルチカゾンフランカルボン酸エステル/ウメクリジニウム臭化物/ビランテロールトリフェニル酢酸塩）の第III相試験</p> <p>治験結果の要約「Plain Language Summaries (PLS) 日本語版」に関する資料及び「GSK2834425の治験にご参加いただいた皆さまへ」の作成について審議した。</p> <p>審議結果：承認</p> <p>議題（1）⑭パレクセル・インターナショナル株式会社の依頼によるGW685698+GW642444の5歳から17歳までの喘息患者を対象とした第III相臨床試験</p> <p>安全性情報等に関する報告書に基づき、治験継続の妥当性について審議した。</p> <p>審議結果：承認</p> <p>議題（1）⑮ヤンセンファーマ株式会社の依頼による日本人の治療抵抗性うつ病患者を対象に、固定用量のesketamineを鼻腔内投与したときの有効性、安全性及び忍容性を検討するランダム化、二重盲検、多施設共同、プラセボ対照試験</p> <p>安全性情報等に関する報告書に基づき、治験継続の妥当性について審議した。</p> <p>審議結果：承認</p> <p>議題（1）⑯左室駆出率が低下した心不全（HFrEF）患者を対象に、経口sGC刺激薬vericiguatの有効性及び安全性を検討する無作為化、並行群間、プラセボ対照、二重盲検、イベント主導型、多施設共同、ピボタル、第III相、臨床アウトカム試験</p> <p>安全性情報等に関する報告書に基づき、治験継続の妥当性について審議した。</p> <p>審議結果：承認（森委員は本治験の治験薬管理者であるため、本議題の審議及び採決に参加していない。）</p> <p>議題（1）⑰武田薬品工業株式会社の依頼による潰瘍性大腸炎の治療における、MLN0002（300mg）の第3相試験</p> <p>安全性情報等に関する報告書に基づき、治験継続の妥当性について審議した。</p> <p>審議結果：承認（2施設）</p>
--	---

	<p>議題（1）⑯武田薬品工業株式会社の依頼によるクローン病の治療における、MLN0002（300mg）の第3相試験 安全性情報等に関する報告書に基づき、治験継続の妥当性について審議した。 審議結果：承認</p> <p>議題（1）⑰田辺三菱製薬株式会社の依頼による腎性貧血患者を対象とした試験① 安全性情報等に関する報告書に基づき、治験継続の妥当性について審議した。 審議結果：承認（3施設）（森委員は当IRB設置医療機関にて実施の本治験の治験薬管理者であるため、本議題の審議及び採決に参加していない。）</p> <p>議題（1）⑱田辺三菱製薬株式会社の依頼による腎性貧血患者を対象とした試験③ ア 安全性情報等に関する報告書に基づき、治験継続の妥当性について審議した。（1施設） イ 安全性情報等に関する報告書に基づき、治験継続の妥当性について審議した。 審議結果：ア・イともに承認（2施設）（森委員は当IRB設置医療機関にて実施の本治験の治験薬管理者であるため、本議題の審議及び採決に参加していない。）</p> <p>議題（1）⑲ONO-4538 第II/III相試験 胃がんに対する多施設共同無作為化試験 ア 安全性情報等に関する報告書に基づき、治験継続の妥当性について審議した。 イ 治験実施計画書の変更について審議した。 審議結果：ア・イともに承認（森委員は本治験の治験薬管理者であるため、本議題の審議及び採決に参加していない。）</p> <p>議題（1）⑳小野薬品工業株式会社の依頼によるONO-4538 非扁平上皮非小細胞肺がんに対する第III相試験 ア 安全性情報等に関する報告書に基づき、治験継続の妥当性について審議した。 イ 同意説明文書の変更について審議した。 審議結果：ア・イともに承認（森委員は本治験の治験薬管理者であるため、本議題の審議及び採決に参加していない。）</p> <p>議題（2）①製造販売後調査等の新規申請について審議した。</p> <p><b>【報告事項】</b> 以下のことについて報告された。 議題（1）㉑大塚製薬の依頼による、抗利尿ホルモン不適合分泌症候群における低ナトリウム血症患者を対象としたトルバプタンの第III相試験</p>
--	--

	<p>治験分担医師の変更について報告された。 (2018年5月22日迅速審査にて承認済)</p> <p>議題 (1) ⑨バイエル薬品株式会社の依頼による糖尿病性腎臓病（DKD）と臨床診断された2型糖尿病患者における腎疾患の進行に関して、標準治療に上乗せしたfinerenoneの有効性及び安全性を検討する多施設共同、無作為化、プラセボ対照、二重盲検、並行群間、イベント主導型試験 治験分担医師の変更について報告された。 (1施設) (2018年5月8日迅速審査にて承認済)</p> <p>議題 (1) ⑩バイエル薬品株式会社の依頼による糖尿病性腎臓病（DKD）と臨床診断された2型糖尿病患者における心血管系疾患の罹患率及び死亡率の低下に関して、標準治療に上乗せしたfinerenoneの有効性及び安全性を検討する多施設共同、無作為化、プラセボ対照、二重盲検、並行群間、イベント主導型試験 治験分担医師の変更について報告された。 (1施設) (2018年5月8日迅速審査にて承認済)</p> <p>議題 (1) ⑯田辺三菱製薬株式会社の依頼によるMCI-186の後期第Ⅱ相試験 治験の終了について報告された。</p> <p>議題 (2) ②製造販売後調査等の実施状況について報告された。</p>
特記事項	<p>議題 (1) ⑨当IRB設置医療機関を含む2施設からの審議依頼による</p> <p>議題 (1) ⑩当IRB設置医療機関を含む2施設からの審議依頼による</p> <p>議題 (1) ⑪当IRB設置医療機関以外の1施設からの審議依頼による</p> <p>議題 (1) ⑫当IRB設置医療機関以外の1施設からの審議依頼による</p> <p>議題 (1) ⑬当IRB設置医療機関を含む2施設からの審議依頼による</p> <p>議題 (1) ⑭当IRB設置医療機関を含む3施設からの審議依頼による</p> <p>議題 (1) ⑮当IRB設置医療機関を含む2施設からの審議依頼による</p>